

「ながさき就職氷河期世代活躍支援プラン」第二ステージの結果

1 計画期間

令和5年4月1日～令和7年3月31日

2 支援対象者

(1) 不安定な就労状態にある方

- ・ 正規雇用を希望しながら非正規雇用で働いている方
- ・ 前職が非正規雇用で、正規雇用を希望する失業中の方など

(2) 長期にわたり無業の状態にある方

- ・ 無業の方のうち求職活動をしていない方で、家事も通学もしていない方など

(3) 社会参加に向けた支援を必要とする方（ひきこもりの方など）

- ・ ひきこもりの状態にある方、生活困窮に陥っている方など、就労支援だけでなく、保健医療や福祉的な支援を必要としている方

3 目標、KPI及び取組

(1) 不安定な就労状態にある方

【目標】

第一ステージの状況を踏まえ、正規雇用を希望しながら不安定な就労状態にある方について、引き続き正規雇用者数を目標とする。

【KPI】

項 目	KPI
ハローワーク紹介による正社員就職件数	2,000 件
キャリアアップ助成金活用による正社員転換数	160 人

【結果】

項 目	KPI
ハローワーク紹介による正社員就職件数	2,628 件
キャリアアップ助成金活用による正社員転換数	225 人

【取組】 ※令和6年12月～令和7年3月までの主な事項

(相談体制の充実)

*ハローワーク長崎に、専門窓口として「就職氷河期世代支援コーナー」を設置

し、専門アドバイザー等で構成するチームによる個別支援を実施（マッチング促進及び職場定着）。《労働局》

*採用力向上支援員による企業への採用支援及び長崎県人材活躍支援センターにおける就職支援員による求職者向けの支援を実施。

《長崎県（雇用労働政策課）》

*就職氷河期世代支援のためのサイト運営により、就職氷河期世代支援に係る各相談窓口や支援制度等の広報活動を実施。《長崎県（雇用労働政策課）》

（職業訓練の実施・強化、スキルアップ支援）

*全ハローワークにおいて、安定就労に有効な職業能力等の習得を目指す公的職業訓練等への受講あっせんを実施。《労働局》

（就職、正社員転換への支援）

*全ハローワークにおいて、就職氷河期世代を対象とした求人確保対策を実施。《労働局》

*キャリアアップ助成金等の活用に係る周知・説明を実施。《労働局》

（2）長期にわたり無業の状態にある方

【目標】

第一ステージの結果を踏まえて、就業を希望しながら様々な事情により長期にわたり無業の状態にある方については、本人や家族の希望に応じた職場体験等を実施することにより、職業的自立支援につなげることを目標とする。

【KPI】

項目	KPI
サポステ等による職場体験等先の確保数	30件
職場体験等の実施件数	16件
サポステとハローワークとの連携体制の強化 （意見交換会の実施回数）	各年度4回 （長崎・佐世保で各年度2回）

【結果】

項目	KPI
サポステ等による職場体験等先の確保数	144件
職場体験等の実施件数	136件
サポステとハローワークとの連携体制の強化 （意見交換会の実施回数）	11回 （長崎・佐世保の合計）

【取組】 ※令和6年12月～令和7年3月までの主な事項
（相談体制の充実）

- *ハローワーク長崎・佐世保以外においても、サポステの巡回相談時を活用して相談体制の連携に資する意見交換等を実施。《労働局》
- *長期無業者の就労支援に向けた事業を地域若者サポートステーションへ委託し、巡回相談や氷河期世代向けプログラム・カウンセリングを実施。《長崎県（雇用労働政策課）》
- *定期的な意見交換やケース共有の実施及び当日の紹介のための予約枠を意識的に確保するなど、サポステ巡回相談時の連携の強化に取り組んだ。《サポステ》

(3) 社会参加に向けた支援を必要とする方（ひきこもりの方等）

【目標】

ひきこもりの状態にある方やその家族が容易に相談できる体制を明確化することで、福祉的な支援を通じ、当人の社会参加につなげることを目標とする。

【KPI】

項 目	KPI
県内全市町でのひきこもり相談窓口の明確化及び周知	21 市町

【結果】

項 目	KPI
県内全市町でのひきこもり相談窓口の明確化及び周知	16 市町

【取組】※令和6年12月～令和7年3月までの主な事項

（相談支援に係る人材の育成、資質向上）

- *生活困窮者自立支援制度人材養成研修を、令和7年1月9日及び2月27日に実施。

【目的】市町が実施する生活困窮者への支援の推進と質の向上

【対象者】生活困窮者自立支援制度各種事業に従事している職員

【参加者】41名（実人数）

【主な内容】ひきこもり支援に関する講義等

《長崎県（福祉保健課）》

(4) 地域就職氷河期世代支援加速化交付金事業

長崎県	就職氷河期世代人材マッチング事業	県人材活躍支援センターを中心に、地域若者サポートステーションと連携した就職氷河期世代の県内就職支援及び正規	R5～R6年度
-----	------------------	---	---------

		雇用への転換を促進するための事業を実施。	
--	--	----------------------	--

【取組】※令和6年12月～令和7年3月までの主な事項

- *採用力向上支援員による企業への採用支援を実施。
 - *長期無業者の就労支援に向けた事業を地域若者サポートステーションへ委託し、巡回相談や氷河期世代向けプログラム・カウンセリングを実施。
- 《長崎県（雇用労働政策課）》

五島市	就職氷河期世代就労支援事業	キャリアコンサルタントによる個々の対象者の支援を実施。	R5～R6年度
-----	---------------	-----------------------------	---------

【取組】※令和6年12月～令和7年3月までの主な事項

- *令和6年度は、前年度の事業で支援を希望するとし就労に結び付かなかった38名と新たに支援を希望する18名の就職氷河期世代の方に対し、継続して五島若者サポートステーションなどを運営するNPO法人心澄（しんじょう）に就労支援業務を委託した。

具体的な委託内容は、キャリアコンサルタントによる支援において、興味検査、職業適性検査、グループワーク、個別面談、職場見学、職場体験、求人検討、ハローワークへの同行、履歴書添削、面接指導を実施したが、興味検査や職業適性検査により対象者の状況を把握した上で、グループワークや職場見学などにより就労を促進した。

なお、令和6年12月～令和7年3月までは、293回以上の面談を実施し、5名の就労に結び付けている。

《五島市》